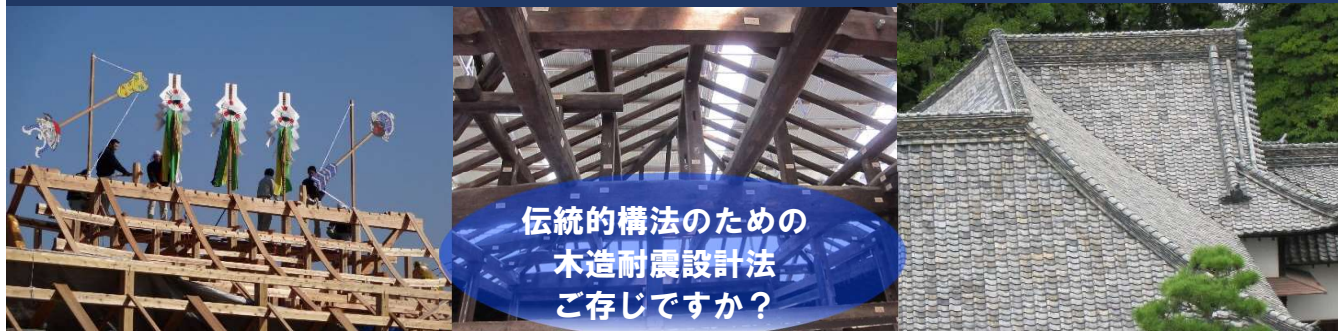


# 「伝統的構法建物にも適用できる耐震診断と改修」 診断・設計・施工監理のポイント



耐震化が進んでいない建物の中には現行法に基づかない古いものも含まれます。その様な建物の耐震性能を確認する方法として「伝統的構法のための木造耐震設計法」\*があります。強度を増すことに重点を置く診断法とは異なり、動的な挙動や粘り強さも評価することで、補強が困難と思われる建物でも耐震化できる可能性が広がります。本講習会では、壁の量に基づく一般的な耐震診断法との相違点や注意すべき点、補強方法の選定や性能改善のポイントなどについて、数多くの物件に携わっておられる滝 英規 様に事例を交えて御紹介いただきます。また、伝統的構法だけでなく、在来構法を合わせた内容の講義として、木造住宅耐震改修の基本的かつ実務的な内容の講習を行うことで、耐震化に係る設計者、事業者、行政職員を支援し、さらなる耐震化の促進を図るものとするため、今回の講習会を計画しました。なお、時節柄、Web講習会として開催しますので、是非、木造住宅耐震改修を手掛ける設計・工事に係る皆様、官公庁施設の発注・管理・設計担当者の皆様等、多くの方々に参加頂きたく、ご案内申し上げます。  
\*「伝統的構法のための木造耐震設計法」は2019年に学芸出版社から出版されたマニュアルです。

<b>日時</b>	<b>令和5年1月23日(月)</b> 14:00~16:00 (Web入室開始 13:30~)	<b>参加費 無料</b>
<b>講師</b>	(有)滝一級構造研究室 <b>滝 英規 様</b>	
<b>方法</b>	<b>Web (Zoom)</b> 見逃し配信については別途お知らせします。	
<b>定員</b>	<b>100名(先着順)</b> ※但し、定員に達し次第、締め切らせていただきます。	
<b>主催</b>	<b>静岡県、静岡県住宅・建築物耐震化推進協議会</b> 【正会員】:(一社)静岡県建築士事務所協会、(公社)静岡県建築士会、全建総連静岡県建設労働組合、 (一社)静岡県建設業協会、(一社)日本木造住宅産業協会静岡県支部、(一社)静岡県都市開発協会、 (一財)静岡県建築住宅まちづくりセンター、(一社)日本建築構造技術者協会中部支部静岡部会、 静岡県エクステリア建設業協同組合 【賛助会員】建通新聞社 【オブザーバー】:静岡県、静岡市、浜松市、沼津市、富士市、焼津市、富士宮市	

- 申込方法および注意事項**
  - ・別添の「講習会申し込みプログラム」の申し込みシートに必要事項を入力後、赤枠内の【申し込み方法】に従い、メールにてお申込みください。
  - ・受講可能な方へのみ、入力いただいたE-mailアドレスに、受講用のURLを送信します。
  - ・入室時は申し込みシートに入力いただいた「受講希望者名」でのご参加をお願いします。  
※ご記入いただいた個人情報は、本講習会の運営以外の目的に使用することはありません。
  - ・定員に限りがありますので、同じ会社・所属から複数人申込みいただく場合は、できる限り代表者1名が申込みいただき、一つの受講用アカウントで複数人での視聴にご協力願います。
- 申込先**  
静岡県住宅・建築物耐震化推進協議会 事務局：(一社)静岡県建築士事務所協会  
E-mail: shijikyo@mail.wbs.ne.jp 電話 054 (255) 8931